



2020年12月3日
株式会社JMDC

JMDC、データヘルス・予防サービス見本市の出展者アワードにおいて グランプリ(最優秀賞)を受賞

株式会社JMDC(本社:東京都港区、代表取締役社長兼CEO:松島陽介、以下「JMDC」)は、データヘルス・予防サービス見本市2020(2020年12月1日-2日:大阪会場)にRIZAPグループ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:瀬戸健、以下、「RIZAP」)と共同出展し、出展者アワード2020にてグランプリ(最優秀賞)を受賞しました。

出展者アワード2020は、2日間にわたるデータヘルス・予防サービス見本市に会場した健康保険組合・自治体・企業等による「ソリューション/サービスが優れている・利用したい出展者」の視点での投票を受けて、グランプリが決定されました。約50社の出展者の中で、最多票を獲得してグランプリを受賞したことは、JMDCが提供するサービスが保険者(健康保険組合等)の保健事業および特定保健指導の課題解決に結びつく可能性を評価いただいた結果だと受け止めております。今後も益々のサービス品質の改善、新規保健事業商品の開発等に邁進してまいります。

■データヘルス・予防サービス見本市 出展者アワード2020 グランプリ





今回の見本市では、「特定保健指導の対象者削減にコミット！」というコンセプトで、当社とRIZAPとの提携で実現した新サービス「JMDC×RIZAP 保健指導新規流入防止パッケージ」を両社共同ブースにてご紹介いたしました。新しく特定保健指導の対象になる人を減らすことを目的に、統計データに基づいた保健指導予測モデル（400万人分のデータから構築されたJMDC独自の統計予測モデル）による対象者抽出と、RIZAPの減量メソッドを組み合わせたオンラインコーチングプログラム、健診値予測モデルによるプログラムの効果検証がセットになったサービスです。ブースではRIZAPメニューの体験も実施し好評を博しました。

新しく保健指導になる人を減らす。



保健指導 新規流入 防止パッケージ

- Plan: 保健指導予測モデルによる分析で対象者を決める
- Do: 参加したくなる・効果を実感できるプログラムを行う
- Check: 健診値予測モデルを活用してすぐに効果検証を行う
- Act: 次の施策をすばやく計画して改善の勢いを止めない

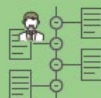
ビッグデータで対象者を選定

健康診断結果



入力

保健指導予測モデル



抽出

保健指導確率



RIZAPプログラムで結果にコミット

	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目
RIZAP オンラインセミナー	 導入セミナー	 中間セミナー	 終了セミナー
フォローアップ セッション&動画配信	 フォローアップ①	 フォローアップ②	
レコーディング RIZAP touch	 プログラム期間中の記録		



【株式会社 JMDC について】

医療ビッグデータ業界のパイオニアとして 2002 年に設立され、「データと ICT の力で持続可能なヘルスケアシステムを実現する」をミッションとしています。5 億 4,000 万件以上のレセプトデータと 2,600 万件以上の健診データ(2020 年 3 月時点)の分析に基づく保険者向け保健事業支援、医薬品の安全性評価や医療経済分析などのサービスを展開しています。また、健康度を示す指標（健康年齢）や健康増進を目的とした PHR サービス(Pep Up)などのデータを活用したプロダクト開発も進めております。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 JMDC 経営管理部 広報担当

TEL : 03-5733-5010

Email : jmdc-pr@jmdc.co.jp